

アメリカ・ミシガン州駐在員便り

2006/12/4 駐在員：山川 祐司

選挙が終わって

11月の中間選挙における民主党の躍進については多くの報道がされたところですが、ミシガン州知事選挙においても、同党のグランホルム知事が、4年前の初当選時を上回る56%の得票率で再選されています。また、共和党が過半数の議席を占めて来た州議会においても、今回の選挙で民主党が下院での主導権を奪回し、知事の政権運営にとっては追い風になるものと考えられています。「民主党の津波がミシガン政局の景色を一変させた」との新聞記事も見られました。

なお、州の検事総長や州務長官（共に共和党の現職が再選）、教育委員や州立大学の理事の他、州の5つの政策方針などについても住民投票にかけられ、それぞれにおいて有権者の判断が示されました。



選挙期間中、庭先や日端に立てられた候補者を応援する看板です。投票日の後数日でほとんどが撤去されました。